

SEIKO

2013年度（2014年3月期）
第2四半期 決算説明会

2013年11月13日

セイコーホールディングス株式会社

1. 決算の概況
2. 決算説明
3. 2013年度の見通し

1. 決算の概況

2013年度 第2四半期決算概要 (累計)

SEIKO

(億円)	2012年度 Q2実績	前回(8/9) 予想	2013年度 Q2実績	増減		
				対前期実績	対前回予想	
売上高	1,446	1,450	1,465	+19	+15	
営業利益	60	45	86	+25	+41	
%	4.1%	3.1%	5.9%	+1.7%	+2.8%	
経常利益	37	30	67	+30	+37	
%	2.5%	2.0%	4.6%	+2.0%	+2.5%	
当期利益	△10	25	96	+106	+71	
換算 レート	USD	79.4	94.3	98.8	+19.4	+4.5
	EUR	100.5	124.4	129.9	+29.4	+5.5

2013年度 上期

◆ ウォッチ事業

- ・ 国内では引続きグランドセイコー、クレドールが好調に売上を伸ばし、また、世界初で唯一のGPSソーラーウォッチ・アストロンも順調に推移した。
- ・ 海外は北米で個人消費の底堅い動きにともない売上が回復、円安の影響を受けその他の各地域でも前年を上回る売上となった。

◆ 電子デバイス事業

車載向け半導体が好調に推移した他、新興国向けのインクジェットプリンタヘッドやスマートフォン用バックアップ電池なども堅調。

新会社営業開始

- ◆ 第3の柱であるシステムソリューション事業の核となる「セイコーソリューションズ(株)」が4月から営業を開始。
 - 「決済ソリューション」、「店舗向けソリューション」、「無線ネットワークソリューション」の3分野で事業展開を推進・拡大
- ◆ ファッション・スポーツウオッチ分野のシェア拡大に向け、7月に「セイコーネクステージ(株)」が営業を開始。
 - 商品開発力・調達力を強化してシェア拡大を目指す

2013年度 下期に向けて

◆ ウォッチ事業

- 国内市場は引続き緩やかな景気回復が見込まれる中、グランドセイコー、GPSソーラーウォッチ・アストロンの更なる販売拡大を推進。
- 海外市場では依然厳しい日中関係が続くと思われるが、北米を中心に宣伝販促の強化、新規流通の開拓などにより売上を拡大。
- アストロンを中心とする中高価格品の強化によりグローバル市場におけるSEIKOブランドの価値向上。

2013年度 下期に向けて

◆ 電子デバイス事業

- コア事業である半導体は車載向分野により集中し、電源、メモリー、センサーを中心とした事業展開を推進。
- 新興国の経済成長の鈍化など世界経済の先行き不透明感がある中、市場動向を見極めた慎重な投資を実施。

◆ システムソリューション事業

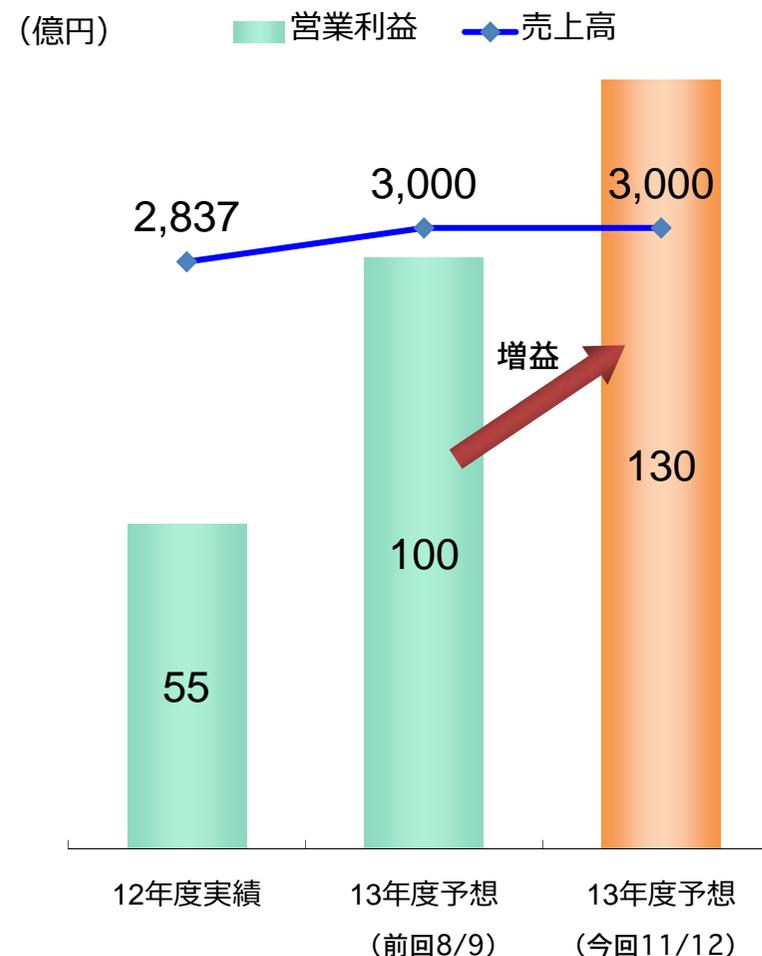
- Energy Management Systemビジネスの拡大。
- モバイル関連事業では円安下での利益確保に向けた調達体制へ転換。

2013年度 業績予想

(億円)		12年度実績	前回(8/9)予想	今回予想
売上高		2,837	3,000	3,000
営業利益		55	100	130
%		1.9%	3.3%	4.3%
経常利益		32	60	90
%		1.1%	2.0%	3.0%
当期利益		55	50	110
換算レート	USD	83.0	92.1	94.4
	EUR	107.0	122.2	124.9

* 下期の予想レートは USD 90円、EUR120円

売上高・営業利益



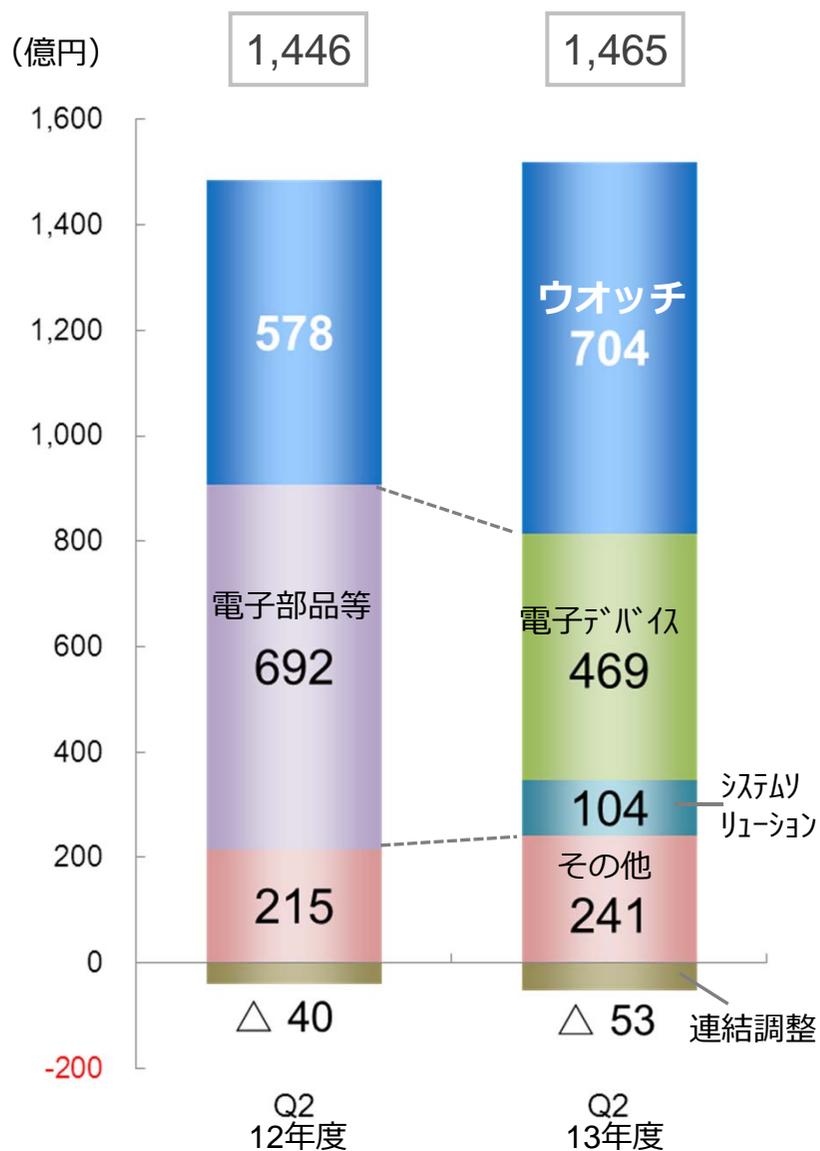
2. 決算説明

2013年度 損益 - 第2四半期 (累計 4月-9月) -

SEIKO

(億円)	12年度 Q2(累計)	13年度 Q2(累計)	増減			
			増減額	増減比		
売上高	1,446	1,465	+19	+1.3%	売上高： 対前年 +19 為替による影響 約+180	
売上総利益	448	499	+50	+11.3%	営業利益： 対前年 +25 売上総利益増加 +50 経費増加(広告宣伝費等) △24	
営業利益	60	86	+25	+42.6%	經常利益： 対前年 +30 営業利益増加 +25 支払利息減少 + 3 為替差損益改善 + 9 持分法投資損益 △9 その他営業外損益 + 2	
%	4.1%	5.9%	1.7%	-		
經常利益	37	67	+30	+80.0%	特別損益内容： 特別利益 56 タイ洪水被害受取保険金 46 投資有価証券売却益 8 関係会社貸倒引当金戻入額 1 特別損失 △ 6 賃借契約損失引当金繰入額 △ 6	
%	2.5%	4.6%	+2.0%	-		
税前利益	11	117	+105	+913.7%		
当期利益	△10	96	+106	-		
%	-	6.5%	-	-		
換算 レート	USD	79.4	98.8	+19.4	+24.4%	
	EUR	100.5	129.9	+29.4	+29.3%	

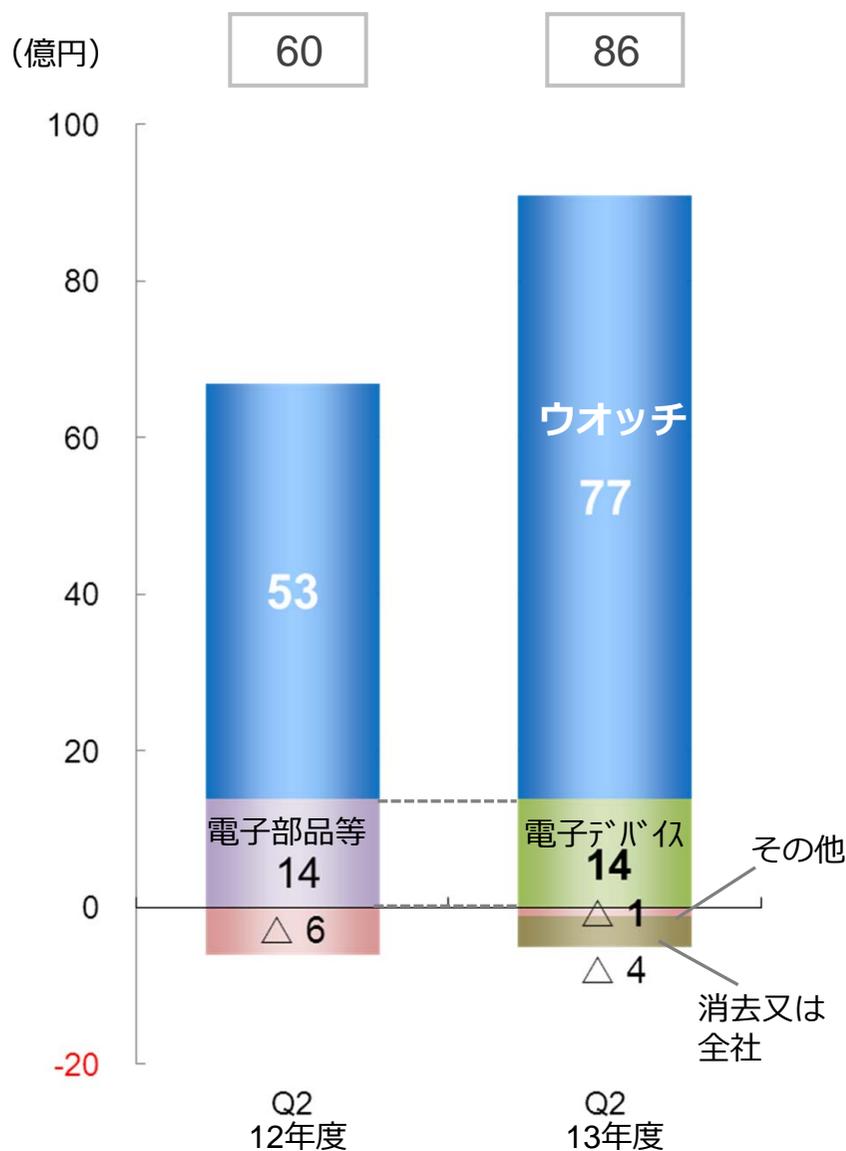
事業別売上高 - 第2四半期 (累計 4月-9月) -



(億円)	売上高		
	12年度 Q2(累計)	13年度 Q2(累計)	増減
ウオッチ事業	578	704	+126
電子デバイス事業	692	469	-
システムソリューション事業		104	-
計	1,270	1,277	+7
その他	215	241	+25
消去又は全社	△40	△53	△13
連結計	1,446	1,465	+19

* 2012年度の「その他」、「消去又は全社」は参考値

事業別営業利益 - 第2四半期 (累計 4月-9月) -

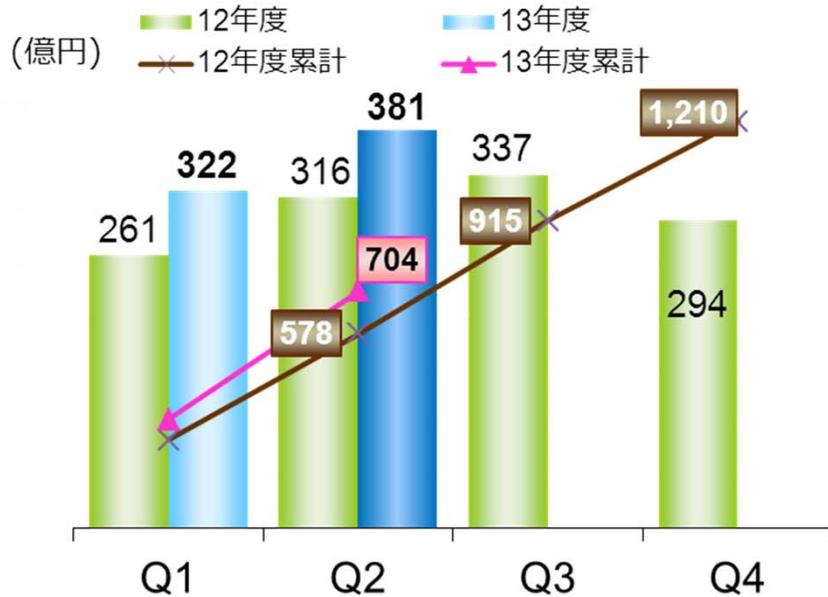


(億円)	営業利益		
	12年度 Q2(累計)	13年度 Q2(累計)	増減
ウオッチ事業	53	77	+23
電子デバイス事業	14	14	-
システムソリューション事業		0	-
計	68	92	+24
その他	△6	△1	+5
消去又は全社	△0	△4	△4
連結計	60	86	+25

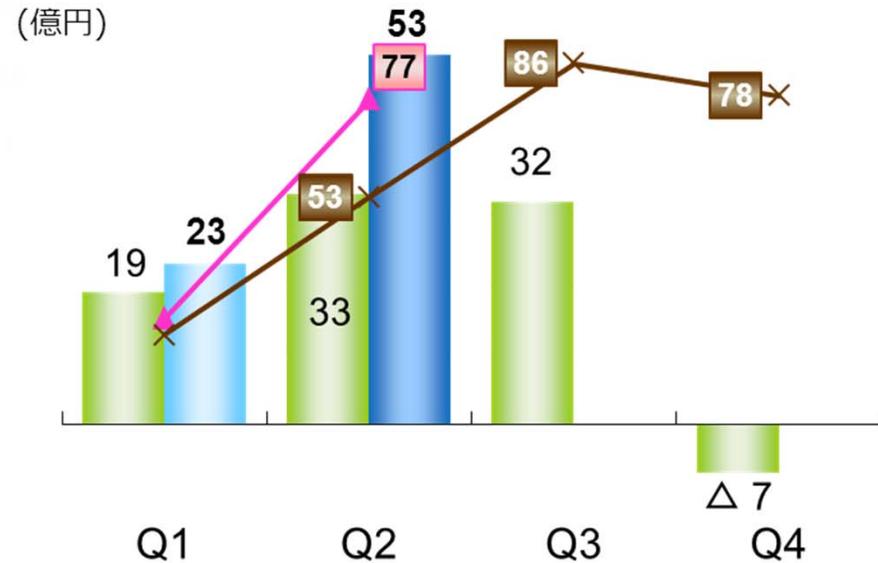
* 2012年度の「その他」、「消去又は全社」は参考値

セグメント情報

売上高

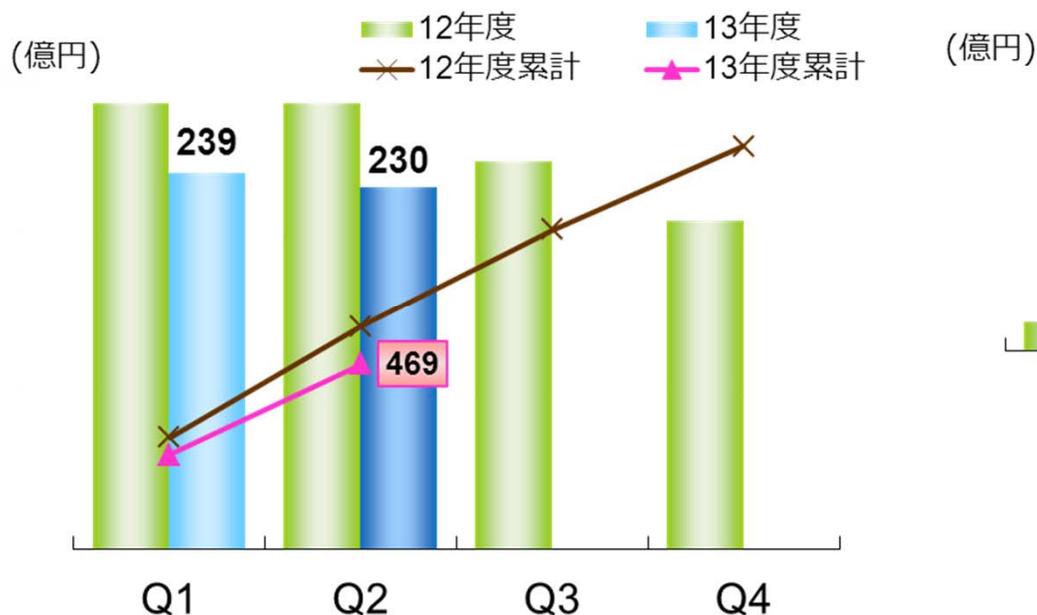


営業利益

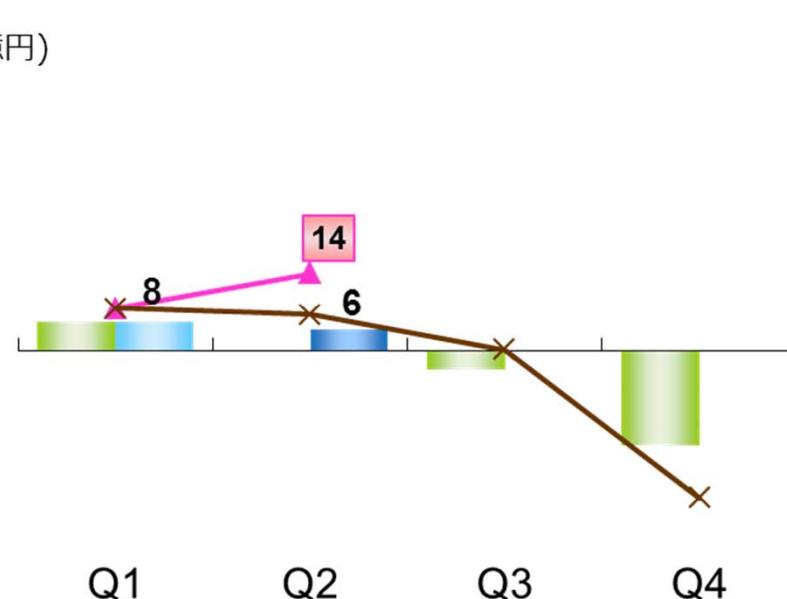


- 完成品ウォッチ (国内)** : 高価格帯商品であるグランドセイコーやクレドールを中心にアストロン、ルキア、ブライツやティセなど、幅広い価格帯で売上を伸ばした。
- 完成品ウォッチ (海外)** : 米国は大手チェーンやデパート向け売上が好調に推移し、欧州では英国、フランス、ドイツなどで売上を伸ばした。アジアでは中国で売上を落としたものの、台湾などが健闘。円安効果の影響もあり、アメリカ、欧州、アジアの各地域とも前年同期を大きく上回った。
- ムーブメント** : 高付加価値商品の欧米大手顧客向けは順調に推移したが、新興国市場向け標準品が伸び悩んだ。

売上高



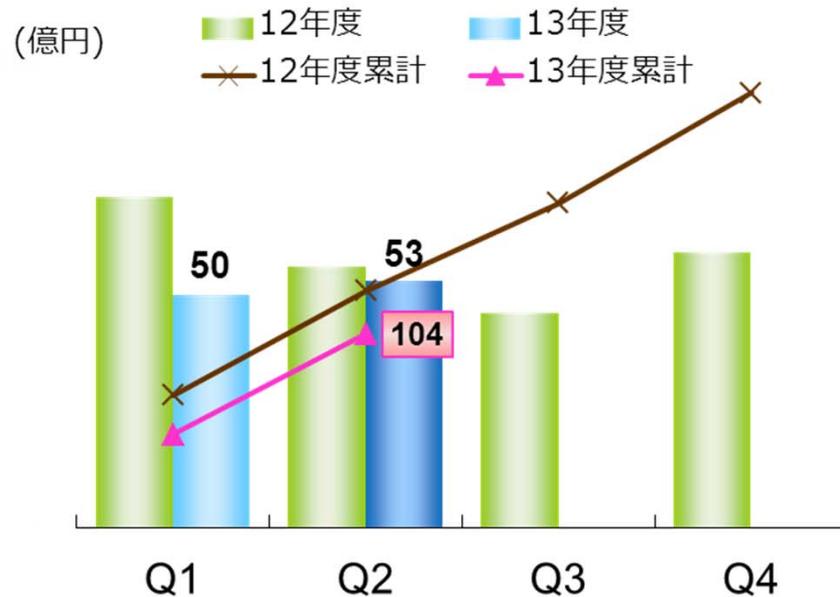
営業利益



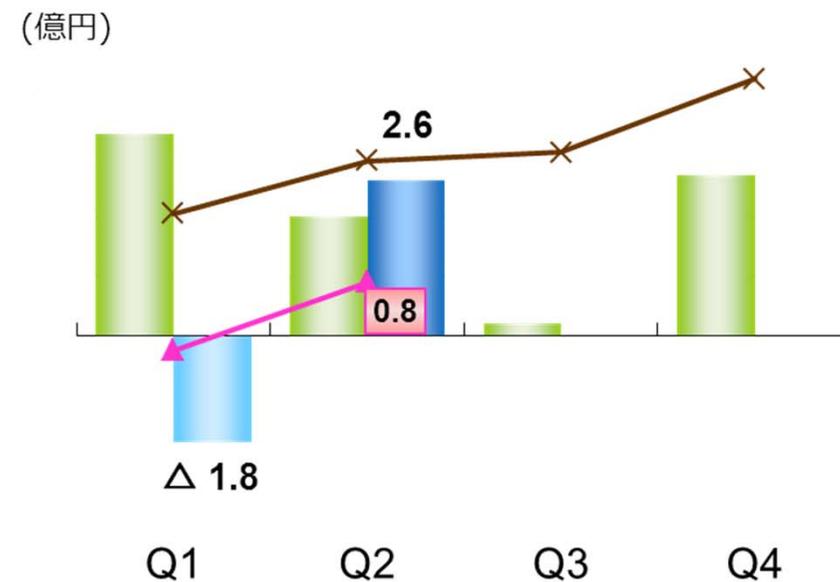
- ・デバイス : 半導体は車載向け製品やスマートフォン向け製品等を中心に受注が伸び、電池もスマートフォン向けの売上が好調に推移した。
- ・メカトロニクス : ハードディスクコンポーネントはタイの洪水被害の影響を受けていた前年同期より売上は回復したが、市況の悪化にともない利益は厳しい状況が続いている。一方、カメラシャッターは客先の在庫調整により売上、利益共に悪化した。
- ・その他 : プリンタは新興国向け建材市場を中心に需要が拡大している。

* 2012年度の売上高、営業利益は参考値

売上高



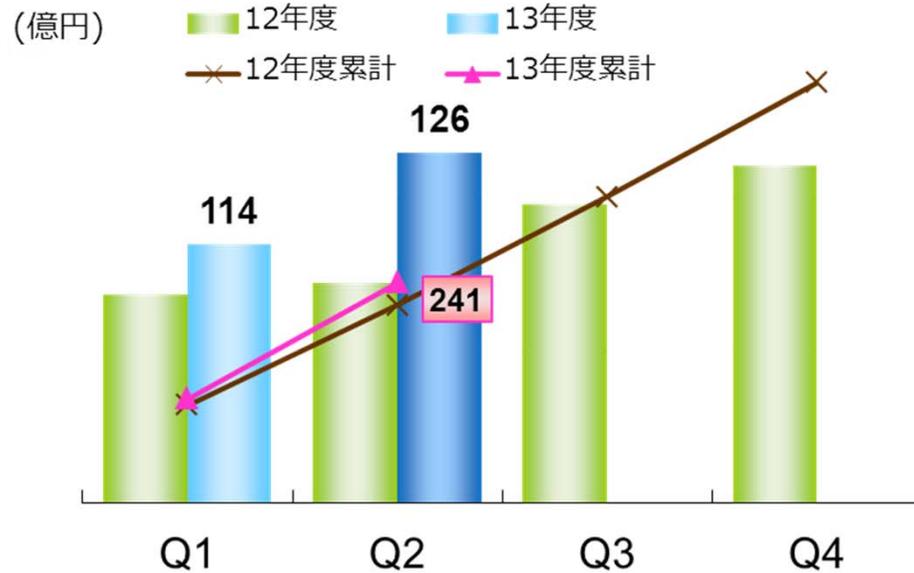
営業利益



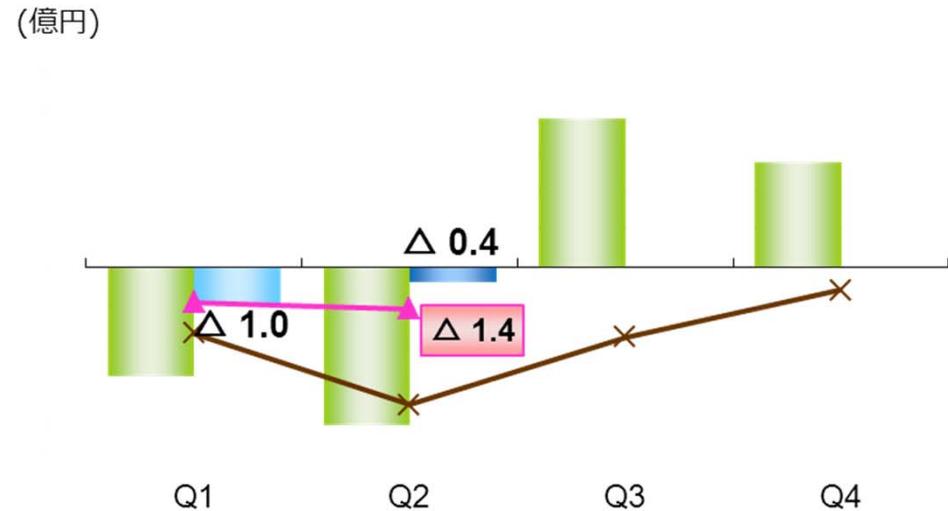
- ・ 決済端末関連は新製品を中心に売上を伸ばした。
- ・ エネルギー監視・制御ソリューションの売上、受注も好調に推移。
- ・ モバイル関連は円安に伴うコスト上昇への対応のため新製品の投入が遅れる等、売上が伸び悩んだ。

* 2012年度の売上高、営業利益は参考値

売上高



営業利益

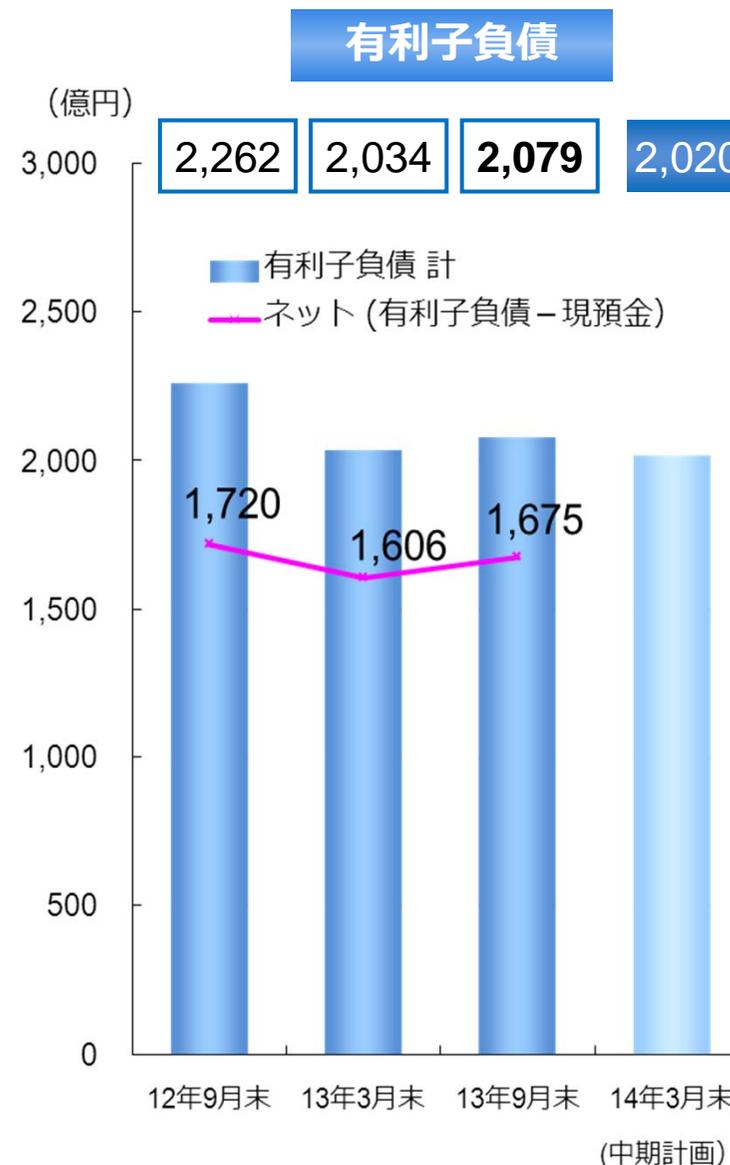


- ・ クロック : 前年同期比で売上は改善したものの、円安の影響を受けコストが増加し、営業損失となった。
- ・ 眼鏡 : 国内では高付加価値レンズが堅調に推移。海外では欧米のチェーン向けビジネスが順調。為替の影響もあり、売上、利益共に前期を上回る結果となった。
- ・ その他 : 和光は本館のウォッチやジュエリーを中心に売上を伸ばした。

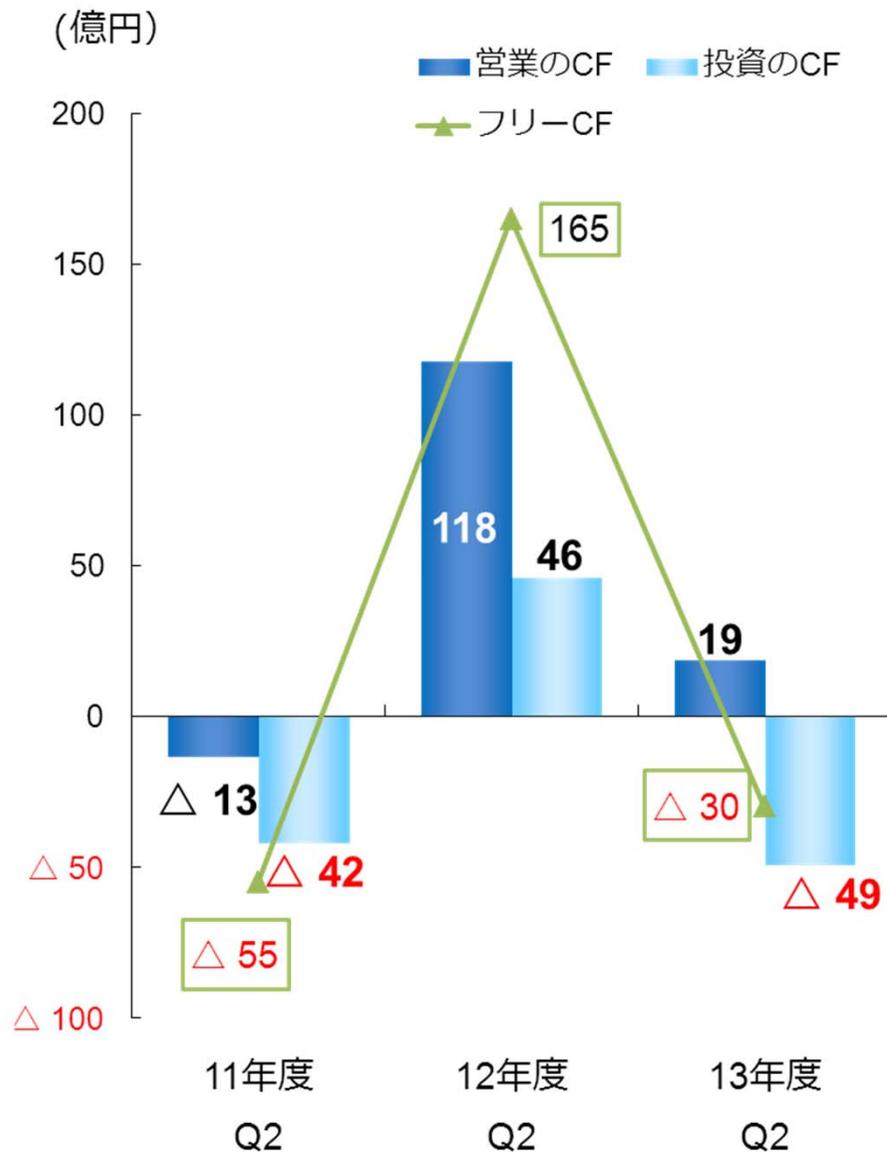
* 2012年度の売上高、営業利益は参考値

2013年9月末 貸借対照表

(億円)	2012年 9月末	2013年 3月末 (a)	2013年 9月末 (b)	増減 (b) - (a)
棚卸資産	651	606	659	+52
有利子負債	2,262	2,034	2,079	+45
純資産	313	408	574	+166
総資産	3,723	3,553	3,649	+96
自己資本比率	6.2%	11.0%	15.1%	+4.1%
ネットD/E レシオ	5.5	3.9	2.9	△1.0
従業員数	15,568	14,712	14,349	△363



キャッシュフロー



(億円)

	11年度 Q2累計	12年度 Q2累計	13年度 Q2累計
税引前当期純利益	△7	11	117
減価償却費	72	62	59
その他	△78	44	△157
営業のキャッシュフロー	△13	118	19
有形固定資産の取得	△68	△77	△66
その他	26	123	16
投資のキャッシュフロー	△42	46	△49
借入金の借入・返済収支	△20	△153	33
その他	3	21	△8
財務のキャッシュフロー	△17	△132	24
換算差額等	△15	△5	△19
現金及び現金同等物	429	540	402
フリーキャッシュフロー	△55	165	△30

3. 2013年度の見通し

(億円)	12年度 実績	前回見通し (8/9)		今回見通し (11/12)		対前回増減	
		上期	通期	上期 (実績)	通期	上期	通期
売上高	2,837	1,450	3,000	1,465	3,000	+15	±0
営業利益	55	45	100	86	130	+41	+30
%	1.9%	3.1%	3.3%	5.9%	4.3%	+2.8%	+1.0%
経常利益	32	30	60	67	90	+37	+30
%	1.1%	2.0%	2.0%	4.6%	3.0%	+2.6%	+1.0%
当期利益	55	25	50	96	110	+71	+60
%	1.9%	1.7%	1.6%	6.5%	3.6%	+4.8%	+2.0%

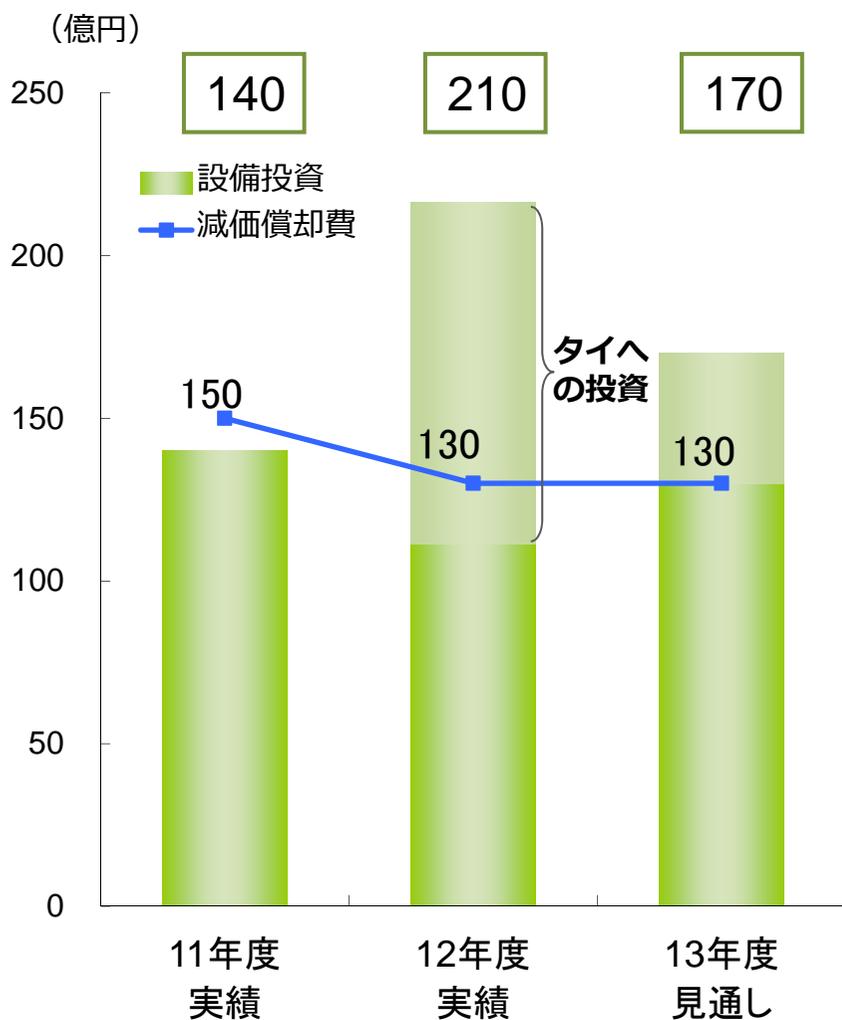
2013年度 見通し - 事業別売上高・営業利益 -



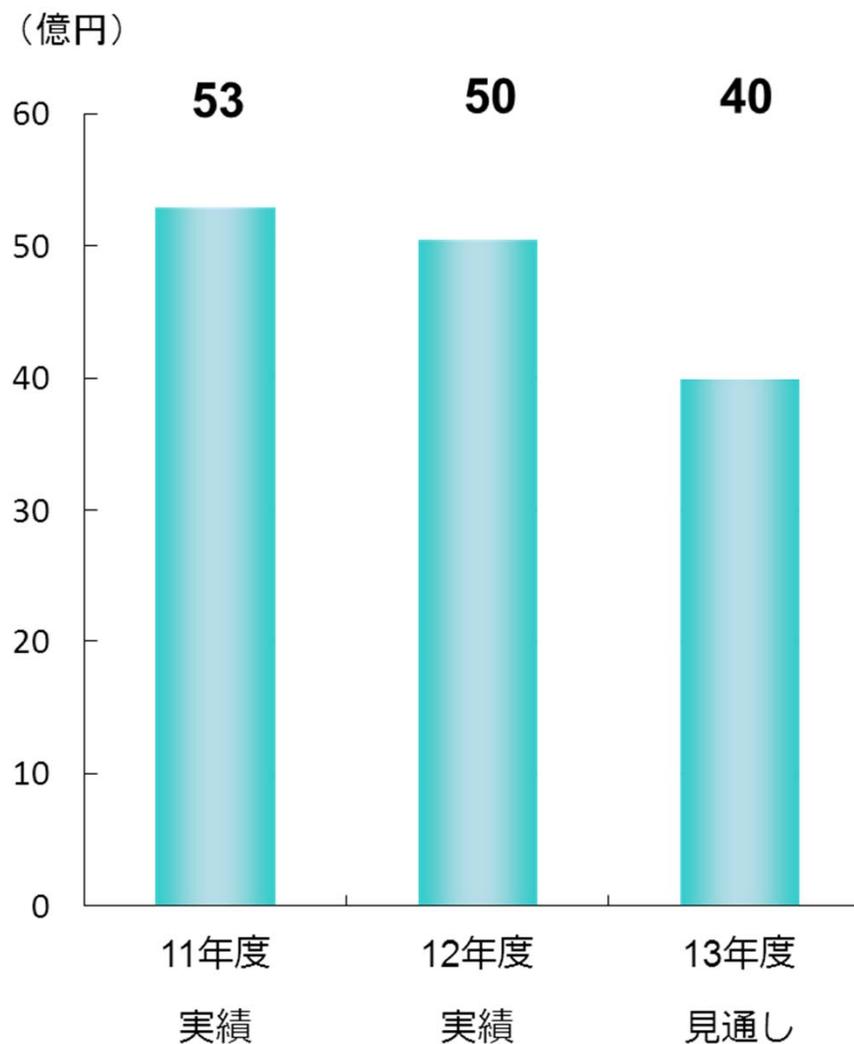
(億円)	売上高				営業利益			
	12年度 (実績)	13年度見通し		対前回 増減	12年度 (実績)	13年度見通し		対前回 増減
		前回 (8/9)	今回 (11/12)			前回 (8/9)	今回 (11/12)	
ウオッチ	1,210	1,350	1,450	+100	78	100	110	+10
電子デバイス	1,252	950	900	△50	△15	20	25	+5
システムソリューション		280	250	△30		10	5	△5
計	2,462	2,580	2,600	+20	63	130	140	+10
その他	460	480	500	+20	△0	10	5	△5
連結計	2,837	3,000	3,000	±0	55	100	130	+30

* 2012年度の「その他」は参考値

設備投資・減価償却費



研究開発費



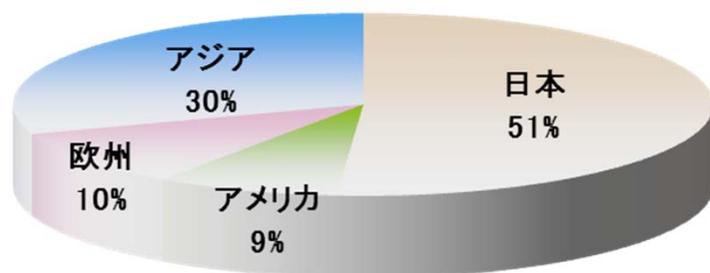
2013年度 見込期間為替感応度 (6か月分)

	USD	EUR
見込レート	90.0円	120.0円
売上高	約8億円	約1億円
営業利益	約1.5億円	約0.3億円

2013年度

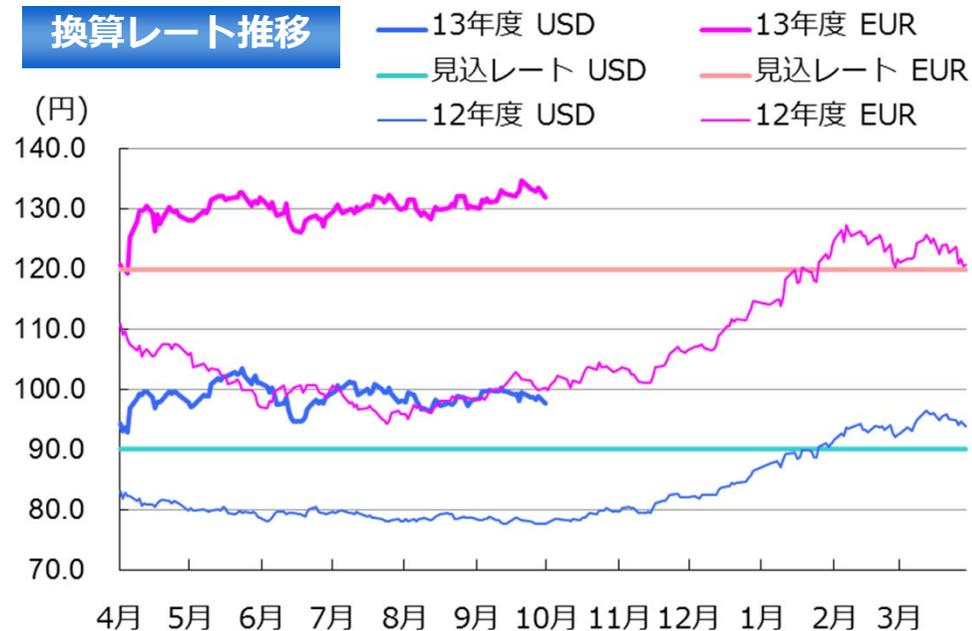
		Q1	Q2	見込レート
平均レート	USD	98.7	98.9	90.0
	EUR	128.9	131.0	120.0
決算日レート	USD	98.6	97.7	90.0
	EUR	128.5	131.9	120.0

地域別売上高比率



* 2012年度実績値

換算レート推移



◆ 将来見通しに係る注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

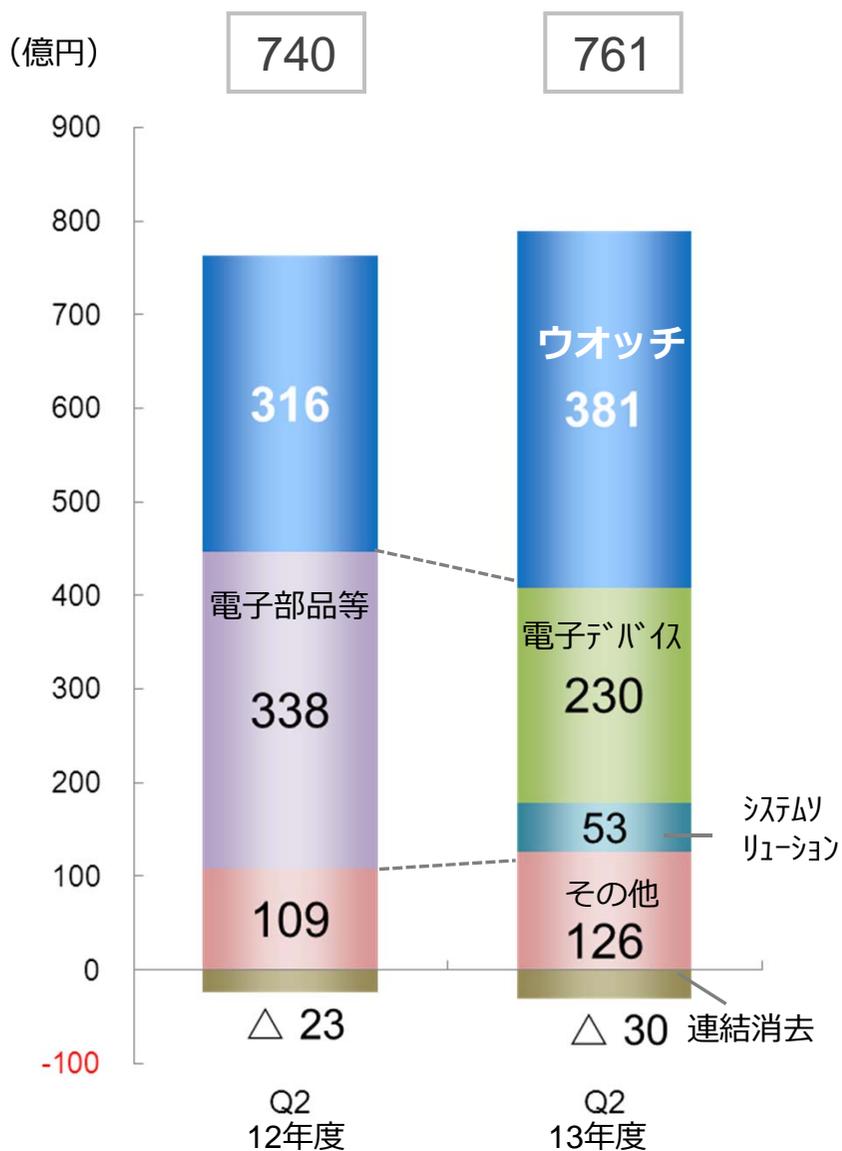
※ 本資料では特に注意書きがない場合、表示単位未満の端数は切り捨てにより表示しております。

参考

2013年度 損益 - 第2四半期 (期間 7月-9月) -

(億円)	12年度 Q2	13年度 Q2	増減			
			増減額	増減比		
売上高	740	761	+21	+2.9%	売上高： 対前年 +21 為替による影響 約+100	
売上総利益	227	266	+39	+17.2%	営業利益： 対前年 +25 売上総利益増加 +39 経費増加(広告宣伝費等) △13	
営業利益	32	58	+25	+80.2%		
%	4.3%	7.6%	+3.2%	-		
経常利益	23	38	+15	+66.3%	経常利益： 対前年 +15 営業利益増加 +25 支払利息減少 + 1 持分法投資損益 △ 9 その他営業外費用増加 △ 2	
%	3.1%	5.0%	+1.9%	-		
税前利益	△3	86	+89	-		
当期利益	△20	61	+81	-		
%	-	8.0%	-	-		
換算 レート	USD	78.6	98.9	+20.2	+25.7%	特別損益内容： 47 特別利益 47 タイ洪水受取保険金 46 関係会社貸倒引当金戻入額 1
	EUR	98.2	131.0	+32.7	+33.2%	

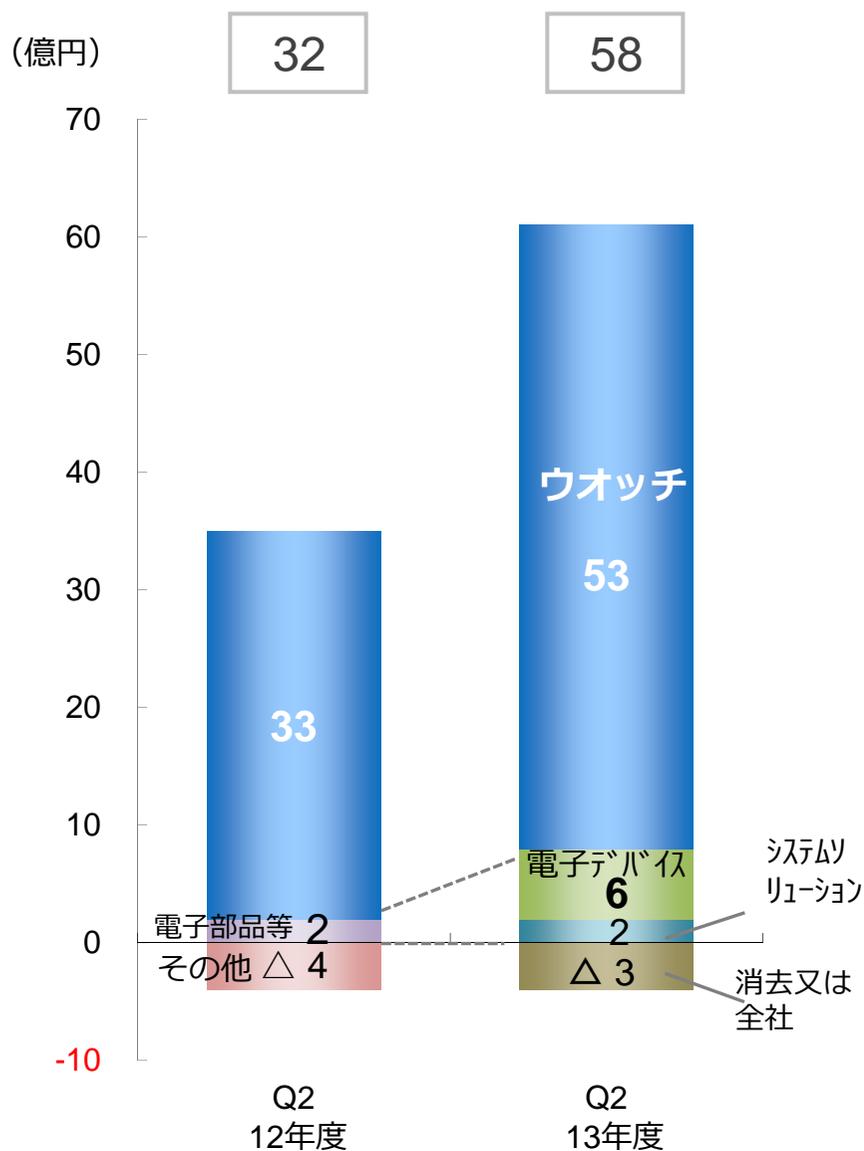
事業別売上高 - 第2四半期 (期間 7月-9月) -



(億円)	売上高		
	12年度 Q2	13年度 Q2	増減
ウオッチ事業	316	381	+65
電子デバイス事業	338	230	-
システムソリューション事業		53	-
計	654	665	+10
その他	109	126	+17
消去又は全社	△23	△30	△6
連結計	740	761	+21

* 2012年度の「その他」、「消去又は全社」は参考値

事業別営業利益 - 第2四半期 (期間 7月-9月) -



(億円)	営業利益		
	12年度 Q2	13年度 Q2	増減
ウオッチ事業	33	53	+19
電子デバイス事業	2	6	-
システムソリューション事業	0	2	-
計	36	62	+25
その他	△4	△0	+3
消去又は全社	0	△3	△3
連結計	32	58	+25

* 2012年度の「その他」、「消去又は全社」は参考値

End